

第2回ヘルシーキャンパスフォーラム&第8回京都学生健康フォーラム 開催報告

2019年12月25日

京都学生健康フォーラム実行委員会
ヘルシーキャンパス京都ネットワーク

2019年12月8日(日)、ヘルシーキャンパスの取り組みの一環として、「第2回ヘルシーキャンパスフォーラム&第8回京都学生健康フォーラム」を開催しました。

ヘルシーキャンパス京都ネットワークと京都学生健康フォーラム実行委員会の共催で企画を開催しました。各大学のヘルシーキャンパスの取り組み紹介、ウォーキングチャレンジの表彰式、健康に関するイベントを行い、約100名の方が参加くださいました。

当日の様子

【第1部】

立命館大学 伊坂 忠夫副学長の開会挨拶にてフォーラムが始まりました。

続いて、来賓として京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進担当局長 安部康則様からご挨拶をいただきました。

まず、3つの大学より、この1年間のヘルシーキャンパスの取り組み報告が行われました。京都大学環境安全保健機構健康管理部門長の石見 拓様からは、大学発の健康文化発信の試みとして、ウォーキングやエクササイズ企画、栄養講座、マインドフルネス講座、社会貢献として夏休み子ども健康デーなど多種多様な取り組みとその成果が報告されました。

京都看護大学学長の豊田 久美子様からは、ヘルスプロモーション、健康教育、行動変容の理論に則ったヘルシーキャンパスプロジェクトの取り組みが紹介されました。健康管理、健康教育を実行・実践できる看護師・保健師を育成する為の各種のプログラムや学部・大学院教育と接続した健康教育について説明いただきました。

立命館大学保健センター 松永 奈央子保健師より学園祭での健康イベントや、大阪府と連携したお口の健康企画などについて動画での紹介がありました。

次に、6つの大学より学生の健康づくり活動報告が行われました。美術大学生の運動不足の治療として鯖街道を歩く取り組み、ヘルシーMAPの作成、老若男女問わず取り組める健康盆踊り、禁煙キャラバン、学長とコラボしての健康弁当製作、インド留学を健康面でサポートする学生スタッフの取り組みが報告されました。いずれも独創的で、楽しく、学生らしい取り組み報告が行われました(健康づくり活動報告大学名:京都市立芸術大学、京都造形芸術大学、京都女子大学、京都大学、京都看護大学、立命館大学)。

【休憩・ブース展示】

健康づくり活動報告の6つの大学が引き続きブースにて、展示発表を行いました。また

大塚製菓株式会社様、キリンビバレッジ株式会社様にも商品の展示・提供をいただきました。

【第2部】

ウォーキングチャレンジ 2019 参加者で、1日平均 8000 歩以上歩いた人の中から抽選を行い、JAL のマイレージや JTB 旅行券、ワコールのスポーツタイツが授与されました。

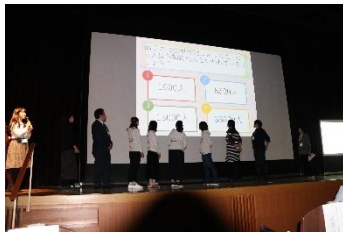
記念講演では、京都女子大学家政学部食物栄養学科の寄本明教授より、健康寿命を延ばすため、認知症予防が重要であることの説明と、その為のトレーニング等を参加者が体験しました。

続いて学生スタッフによる、たばこや栄養等健康に関するクイズ企画で大いに盛り上がりました。

健康づくり活動報告の 6 大学について、参加団体や一般の参加者による投票を行い、学生団体の表彰を行いました。最優秀賞は、デザインセンスの光る発表とブース展示を行った、京都市立芸術大学「鯖街道は芸大生を強くしたのか」でした。優秀賞は、ステージ上で禁煙ダンスを披露してくれた、京都女子大学「吸わんスワン活動」となりました。NPO 法人京都禁煙推進研究会 理事長の土井たかし様より、表彰状と表彰金の授与を行っていただきました。

最後は立命館大学保健センター伊東宏所長より閉会の挨拶があり、フォーラムを終了しました。





(文責：立命館大学保健センター)